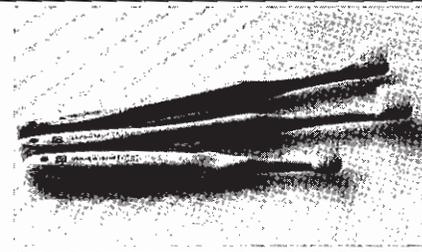


ラピスが犬用歯ブラシ

トリマーと
共同開発 動物病院など向け

【東大阪】ラピス
（大阪府八尾市、乾真
治社長、072・92
8・5788）は、大
阪のトリマーと2年か
けて犬用の歯ブラシ
（写真）を共同開発し



た。歯ブラシを開発・
製造するラピスが動物
用を手がけるのは初め
て。ペットサロンのア
クアマリン（大阪府和
泉市）が6日に発売

し、動物病院やペット
ショップなどを中心に
初年度2000本の販
売を目指す。
発売する犬用歯ブラ
シはチワワやコーギー

などの小型犬や中型犬
向け。前歯の隙間や歯
周ポケットに毛先が届
くMタイプと、磨きに
くい奥歯まで毛先が届
くSタイプの2種類あ
る。消費税抜きの場合
は2本セットで100
0円。ブラシ毛の長さ
や太さ、テーパー角度
などが異なる毛を1本
ずつ調査。ブラシの毛
先が犬の歯茎や舌など
に触れた際、痛みを感
じないよう工夫した。
ブラシの取り換え目安
は1カ月。
アクアマリンでは犬
の歯磨きサービスを行
う。ただ犬に最適なブ
ラシが無く、ラピスに
商品開発を依頼した。

日刊工業新聞
2018年6月4日月曜日
15面